

富山県
神社庁報

かわら版

平成二十七年五月十日発行
発行所 富山県神社庁
編集 教化委員会広報部会

第四回 県内青壮年神職と行く青壮年のための研修旅行

「伊勢の神宮」参拝一泊二日バスの旅

神宮奉賛部会



平成二十七年二月七日・八日 第四回青壮年のための伊勢の神宮参拝旅行を実施。
一般青壮年二十二名、神職八名が参加。
・二月七日(土) 外宮・内宮の正式参拝、別宮の参拝、御神楽奉納、志摩磯部(泊)
・二月八日(日) 式年遷宮記念せんぐう館参観、おはらい町・おかげ横丁散策



女子神職研修会 開催

女子神職会



二月十六日、富山県神社庁にて、女子神職祭式研修会が開催されました。神を敬う姿勢をどうとるかが問われる作法について、実践を通して分かりやすく教えていただきました。楽しくて、次回も是非参加したいと思えました。指導して下さった河合正登先生、そしてお世話いただきました皆様に感謝します。

女子神職会 五十嵐 俊子 記



第九回 親と子のひなまつり 開催

青少年対策部会

平成二十七年三月三日、富山市にある婦中もなみ保育園において親と子のひなまつりを開催した。

保護者や先生方が神職・巫女装束を身にまとい、等身大雛人形に扮し、園児達とその保護者近隣住民の方に楽しく桃の節句を過ごしてもらおうという行事である。

始めに、藤井教化委員長より雛祭の意義を説明。その後、部会員及び雅楽部員扮する五人雛子が登場(三管三鼓なので六人)。その後、越天楽奏楽の中、唐櫃、三人官女、左・右大臣、お雛様、お内裏様の順番に参進し、雛壇を作っていた。

園児達が日頃ひな祭りに対して不思議に思っていることを質問するコーナーでは「お内裏様の笏は何に使うの?」「お雛様のおでこの黒い点は何?」などの質問があり、先生方はお内裏様やお雛様になりきって、それぞれ質問に答えていた。

最後に、お内裏様おひな様から園児達に雛あられをプレゼント。園児達は笑顔で受け取っていた。

「親が子供の成長を願う、子供は親に感謝する」その気持ち、このひな祭りを思い返した時に少しでも思っ頂ければ幸いであり、そう出来るように今後も活動を続けて行きたい。

青少年対策部会 宮崎 慎一 記



第三十一回 小学生作文コンクール 開催

教学部会

平成二十七年三月八日、富山市山王町日枝神社において第三十一回小学生作文コンクールの表彰式を開催。県内二十九校から二百十名の参加があり、金賞・銀賞・銅賞各十名、特別賞五名を表彰。



第十四回 親子で行く伊勢の神宮参拝と ナガシマ・スパワールド一泊二日バスの旅

神宮奉賛部会

平成二十七年三月二十一日〜二十二日 第十四回親子で行く伊勢の神宮とナガシマ・スパワールドの旅を実施。藤井教化委員長を含め四十一名が参加。
・三月二十一日(土) 外宮・内宮の正式参拝、別宮の遥拝、御神楽奉納、志摩磯部(泊)
・二十二日(日) ナガシマ・スパワールドにて自由行動



富山県神社庁 新入庁職員紹介 高倉 貴裕 氏



この度、富山県神社庁でお世話になることとなりました。初めての土地で慣れない部分も多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。
・生年月日 昭和六十二年三月二十三日
・本務神社 黒部市 新治神社
・趣味 スノーボード・ドライブ

富山県神社庁ホームページ 六月一日よりリニューアル運用を開始!

ホームページの閲覧数も年々増加傾向にあり、平成二十五年より、リニューアルの諸準備を進めてきました。神社庁の諸活動を前面に打ち出し、統一感のあるイメージとなりました。
ぜひご覧下さい。
広報部会

神社へ行こう 神主さん一日体験 開催

研修部会

平成二十七年三月二十二日に富山市山王町日枝神社において、「神社へ行こう神主さん一日体験」を開催。男性七名女性十六名の二十三名が参加。
神社由緒説明、祝詞の解説、神棚拝詞浄書、大祓詞解説・奏上、祭作法、雅楽、正式参拝などについて学び体験。

